

2023年10月号

2023年11月30日発行

わっか 月次報告書

51



子どもたちには、たのしい時間をすごしてほしい。

ここにいるときは、したいことを

したいようにしてほしい。

そう願って古民家を開放しています。

活動報告書には、古民家につどう子どもたちとの

なんでもない時間の一部をのせています。

この時間の豊かさをできるだけ損なわずに

伝えられないかなと試行錯誤しながら

活動報告書をつくっています。

今月も読んでくださりありがとうございます。

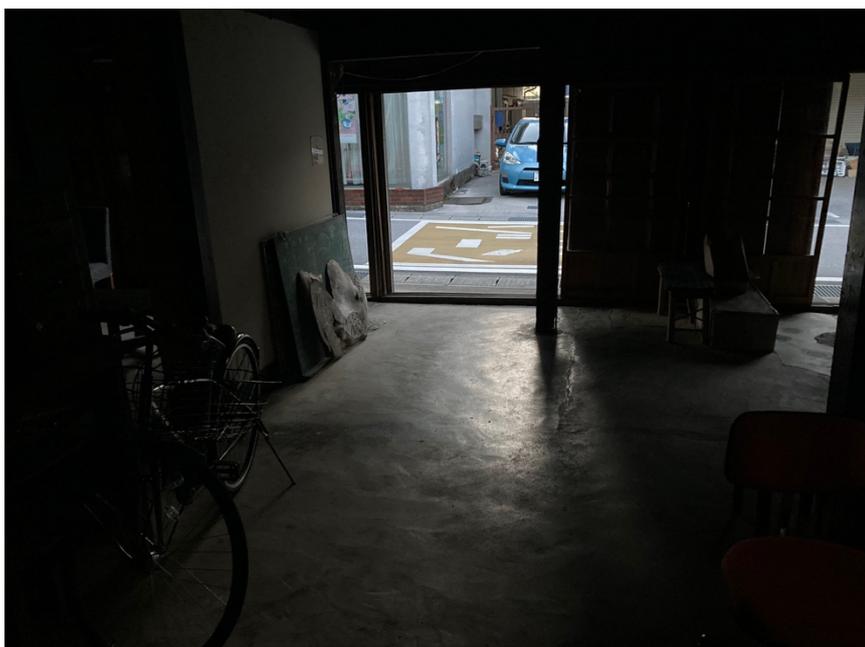


古民家開放



子どもたちの
日常の一部になれば





「おっちゃん月曜日開いている」と聞いてくるから「なんで？」と聞き返すと「振替休日だから開けてほしい」と言います。

もともとその日は、古民家あける予定はありませんでした。でも、振替休日やから開けてと言うので13:00から開けるよと約束しました。

だけど、また次の日の帰り際に『もうちょい早く開けてくれん？』と言います。「なんで」って聞くと「お昼一緒にみんなで食べたい」となったので12:00から開けて、一緒に昼ごはんを食べました。

こうやって、子どもたちのしたいってことをできることは、ここでやりたいなって思っています。



中学から大変なサイクルが何年も続くんだなって Part.2

なおえもん

前回、今までとは違い、テストに楽しく取り組めた、ある『挑戦』があったと書いたが、その前に驚いたことを先に書こうと思う。兄妹が行っている学校の進路説明会が先日あり、各高校の先生方が来られていたそう。ある県立高校（進学校）では、3年生になると、毎週テストを行うそう。量がどれくらいあるかはわからないが、毎週テストをすると、自分には出来ないなと感じたのと同時に大変だなと思った。

テストって小学校から考えると何年もの間やっていくと書いていたが、小中高大と考えると、テストの回数が何回も何十回も何百回とやるのは勉強好きな人や、だいぶの集中力と学習に対する関心や意欲がないと難しいだろうなと思った

さて、本題に入る。ある日、中学生の友人から、5教科テストの合計点を競おう！という話をしてきたので受けて立つことにした。ただ、自分は年間テスト2回しか受けないので、友人には、1学期の2回と2学期の中間、2学期の期末と3学期の2回に分けて、点数の高かった方が勝利になることになった。お互いに得意な教科と苦手な教科があり、勝てるかどうかはわからなかった。

9月に自分のテストが終わり、友人に伝えると、2学期の中間前だった。自分が400点を超えてなかったの、自分を超えると言って、テスト勉強を頑張っていた。10月に中間を終えて、結果を聞くと400点は超えてなかったようだが、自分と少しだけ差があり、友人が勝ったのだった。次は期末だと言って、テスト勉強をしているが、次は負けないようにして、お互いに結果を共有し合うのを楽しみにしよう。

2023年10月に頂いたご寄付

物品でのご寄付

いつもお野菜をくださる方が、干し芋をくださいました。



マンスリーサポーター **25** 名

荒巻りか、大浜麻紀子、後藤基志、佐藤笑代、佐藤真紀、佐藤桃子、柴原隼、鈴木愛子、西村、廣部奈緒美、藤澤彰祐、前田諭、マコトヤ、南出吉祥、三輪恵美、吉田尚子、安田寿彦、大濱哲、〇様（敬称略）

都度ご寄付 **0** 名

助成・補助団体、応援企業 **5** 団体（2023年度）

米原市、独立行政法人 福祉医療機構、タノシニア合同会社、マコトヤ、紙 eco（敬称略 2023.6.1 現在）

SNS もよかったら、覗いてみてください。日々の様子や、古民家を開ける日などを載せています。

Facebook  こどもと大人の居場所 わっか

Twitter  アカウント名 @NpoWacca

Instagram  アカウント名 @npo_wacca